



2019.7.26

総合自然科学科 サイエンス校外実習 I

6月24日(月)に総合自然科学科1年生の生徒が、姫路市安富町にある暮坂峠断層の露頭の1つである三坂峠、宍粟防災センターで校外実習を行いました。

暮坂峠断層は、宍粟市山崎町の北西部にある土万断層から2本に分岐したうちの1本で、同町から姫路市香寺町姫ヶ丘住宅に延びています。三坂峠では、地震で岩盤がずれるとき断層面にできる「条線」を観察しました。宍粟防災センターでは、姫路市立城の西公民館館長の西影裕一先生を講師としてお迎えし、私たちが暮らす播磨の断層や地震についてフィールド調査の写真を交えながら丁寧に講義をしていただきました。この実習により、生徒たちは断層や地震についての理解を深めるとともに、日頃から災害への備えをしておくことの重要性を再認識しました。



Science Conference in Hyogo

7月14日(土)に、総合自然科学科3年生の生徒が、神戸大学百年記念館六甲ホールロビーにて実施されたScience Conference in Hyogo(兵庫県内のSSH校を中心とした課題研究英語発表会)に参加しました。E S II, サイエンスⅡⅢの授業では、英語のポスター、原稿を作成し、想定される質問についても準備を行うなど、発表会に備えて練習を繰り返しました。当日は、他校のALTなどの外国人教師から班毎にアドバイスをいただき、英語での質問に対しても生徒たちなりに積極的に答えることができました。

【生徒の感想】

- ・暗記した英文を読んだり、その場で質問や回答を考えたことで、英語の実践力が身についたと思う。
- ・プレゼンテーションの中で、質問・回答するうちに、英語を使うことに少し自信が持てるようになったと思う。サイエンスカンファレンスでは、様々な人と交流することができ、とても楽しく貴重な体験となった。
- ・今まで練習してきた成果を出せてとてもよかった。質問への対応がとても難しかったが、自分が伝えたいことを精一杯伝えられたと思う。



学校設定科目 科学英語

総合自然科学科2年生では、ALT、理科、英語の教師が担当し、英語で科学を学ぶ「科学英語」という授業を実施しています。DNAの抽出やプラナリアを使った実験はすべて英語で行い、幹細胞(ES細胞とiPS細胞)の有用性や問題点について討論しました。



夏季休業中に実施される研修・発表会

- ・7月23, 24日: 科学交流合宿
(武庫川女子大学附属高校 2年希望者)
- ・7月28日~7月30日: 関東研修(1年科学科・希望者)
- ・7月30日: 未来のサイエンスリーダー育成講座
- ・7月31日~8月3日: 台湾海外研修(2年希望者)
- ・8月7日, 8日: SSH生徒研究発表会
(神戸国際展示場 3年総合自然科学科 ヒシモドキ班)
- ・8月23日: 関西研修
野生動物研究センター・iPS研究所
(京都大学 1, 2年希望者)

研修・発表会に参加して、有意義な夏を過ごそう!!